

2017年(平成29年)7月31日(月) NO 112号

# K-PURO NEWS

## 【事業所】

◆	社名	株式会社 ケイプロ	<a href="http://www.k-puro.co.jp">http://www.k-puro.co.jp</a>
◆	商号	都市防犯プランニング社	mail info@k-puro.co.jp
◆	本社	埼玉県蕨市中央 1-7-1 シティタワー蕨	TEL 048-446-9445
◆	千葉支店	千葉県千葉市中央区新町 1-20 江澤ビル	TEL 043-243-6110

## 【業務内容】



機械警備事業 弊社独自のセキュリティプランニングに SECOM・ALSOK・CSP のインフラを使用



防犯カメラ事業 周辺環境・建物構造・人的要因・犯罪データを分析し有効かつ適正な位置へ設置



メンテナンス事業 消防設備点検・工事から AED 幹旋に至るまでのメンテナンス業務の取扱い

## 【加盟団体】



RID2770 川口モーニングロータリークラブ <http://www.h3.dion.ne.jp/~mrc/>



起 NPO 法人 さいたま起業家協議会 <http://www.saitama-kk.org/>



公益社団法人 千葉東法人会 <http://www.chibahojin.jp/>



一般社団法人 千葉市中央区倫理法人会 <http://www.rinri-chiba.org/>



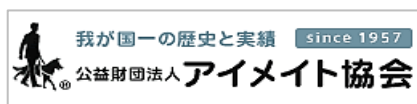
公益財団法人 モラロジー研究所 <http://www.moralogy.jp/>

## 【応援団体・企業】



皿沼鉄工有限会社

SARANUMA Corp.



Growth Ship株式会社

## 今月の言葉

私たちは「他社に対する怒り」など、自分も相手もますます不快になるような感情を抱いてしまうこともあります。

しかしそうした感情より、喜びや楽しみなど、幸せな感情を多くつくっていくほうが、気持ちのよい毎日を送ることができるのではないのでしょうか。

物事を否定的に考える癖がある人は、その反対の考え方をしてみましょう。

「そんな難しいこと、私にはできない」と思ったら、その反対、

つまり「そんな簡単なことでいいのなら、私にもできる」と考えるのです。

肯定的な考え方を、心の習得にしたいものです。



## 今月の良い話

## 「 発菩提心（ほつぼだいしん） 」



ある学生が山田無文老師に質問をしたという。  
「自分とは何ですか、本当の自分とは何でしょうか」と。

無文老師は、とっさにこう答えられた。

「きみは今日から、自分のことを勘定に入れなくて、何か一所懸命人の為に尽くしてご覧なさい。  
とにかく一所懸命人の為に尽くして、  
そして心から良かったと思える自分がいたら、それが本当の自分ですよ」と。

菩提心に生きるとはどういうことかを実に言い得て妙である。  
自己の完成を求めることも大事なことだが、あまりにも自己にとらわれるとそれが執着になってしまいかねない。  
それよりも、何かお役に立つことはないか、  
些細なことでもいいから、何か人様に喜ばれることがないかを探して、  
できる限り勤めてみるのが大事であろう。

宮沢賢治が

「世界がぜんたい幸福にならないうちは個人の幸福はあり得ない」  
と言われたことはよく知られている。

それと同じように皆が幸せにならない限り、個人の悟りもあり得ないというのが  
大乘仏教の精神なのだ。

鍵山秀三郎先生は  
「日本をよくする法」として、

「たとえ政府が百兆円投下しても今の日本はよくなりません。  
後世に借金を残すだけだと思います。  
日本をよくするには、国民の一人一人がちょっとした思いやりや人を喜ばせようという気持ちを持つ  
ことです」  
と仰せになっている。

何か出来ることはないかと思うことこそ、悟りへの一番の近道なのだ。  
難しく考えなくても、身近なところで、何か出来ることはないかを工夫してみたい。  
そしてそんな些細なことの積み重ねが、きっと無文老師のような高潔なご人格をも形成してゆく道であらうと信じる。  
今日もまた、倦まず(うまず)菩提心を発してまいりたい。

鎌倉円覚寺管長 横田 南嶺

月刊致知 2017年8月号

## 今月の良い話 「追悼 日野原 重明先生」

聖路加国際病院名誉院長の日野原重明先生が 105 歳の天寿を全うされました。  
その追悼の意味を込めて、日野原先生について紹介した特集総リードの一部を紹介します。

.....  
人生は順逆の連続という。  
順逆をこえるとは、  
順境にも逆境にも負けない  
自分を創るということである。

日野原先生の 100 年の人生にも、順境逆境は繰り返されたろう。  
それをこえ、いまなお使命に生きておられるお姿には神々しさがある。  
1970 年、日航機よど号ハイジャック事件があった。  
日野原先生はその機中にいた。  
58 歳だった。



事件四日目、乗客は全員無事、韓国・金浦空港で解放された。  
靴底で大地を踏みしめると、「無事地上に生還した」の思いが膨らみ、  
これからの人生は与えられたもの、人のために生きよう、という決意に繋がっていったという。

.....  
帰国した日野原先生を、1,000 人を超す人たちからのお見舞いやお花が待っていた。  
その礼状に奥さまが書き添えられた。

「いつの日か、いつこの場所かで、  
どなたかにこの受けました大きなお恵みの一部でも  
お返し出来ればと願っております」

この言葉が日野原先生第二の人生の指針となった。

.....  
昨年末、NHKテレビで日野原先生のドキュメンタリー番組が放映された。  
インフルエンザで 39 度の熱がありながら、子供たちとの約束だから、と地方講演に向かわれる姿を  
テレビは映し出していた。  
その先生が作られた俳句がある。

『100 歳はゴールではなく関所だよ』

人生の順逆にほほえみを持って立ち向かわんとする姿が、この句に表れている。

**事件ファイル NO112 平成 29 年上半期 刑法犯認知件数**

区分	認知件数			検挙率			警察官数	人口1万人比率
	H29年1~6月	H28年1~6月	増減	H29年1~6月	H28年1~6月	増減		
東京	60,826	65,795	-4,969	30.2	30.6	-0.4	43,226	33%
埼玉	30,891	34,875	-3,984	28.2	24.2	4.0	11,310	16%
千葉	26,318	28,260	-1,942	30.6	28.1	2.5	11,429	18%
神奈川	26,999	28,613	-1,614	40.6	41.7	-1.1	15,507	17%
一都三県	145,034	157,543	-12,509	32.4	31.2	1.3	81,472	22%
全国	450,887	488,716	-37,829	35.8	33.9	1.9	258,809	20%

本年上半期の刑法犯(全ての犯罪)認知件数が警察庁より発表されました。  
 全国的にみても総件数は年々減少しており、総じて治安の良い国となっています。  
 反面、年々増加しているのが知能犯です。(今回は取り上げません)  
 検挙率は、埼玉・千葉が向上しました。  
 一人の犯人が複数の場所で犯行を繰り返した挙句検挙されるとこの数値は大きくUPします。  
 しかし、神奈川県警の検挙率は全国でもトップクラスで目を見張るものがあります。  
 人口比に対する警察官数はそれほど高いわけではないのに、これだけ毎年高いということは敏腕警察官が多数いるということでしょうか？  
 これらの統計数値、眉唾でなければいいのですが…。認知件数少なすぎ？

**プロ太の小話集 NO112 『お国柄』**

イギリス人のジャーナリストがインタビューをした。  
 「失礼ですが、食肉の不足について貴方のご意見をお聞かせ願えますか？」  
 イスラエル人 「失礼って何ですか？」  
 ケニア人 「食肉って何ですか？」  
 アメリカ人 「不足って何ですか？」  
 北朝鮮人 「意見って何ですか？」



今月の K-PURO ニュースいかがでしたか？  
 最近よく話題の上ることの多い『AI 人工知能』。  
 すでに名古屋のタクシー会社では、NTTドコモなどが開発した AI を導入したところ、需要予測場所を指定され、空車率が大きく改善し売上 UP に繋がっているそうです。  
 もし仮に神奈川県警が AI を試験的に導入し、犯罪抑止の一助としていれば上記の検挙率もうなずけます。あと 5 年もすれば、私たちの周りは AI だらけになっているかも知れません。

注:プロ太とは、写真のK-PURO番犬です (体長 10メートル・体重 1トン・無敵無敗)